

## 2020年第1回懇話会

コロナ禍の下、参加者数に制限がある中でしたが予定通り開催しました。

日時：7月14日(火) 13:30~16:30  
場所：東京ボランティア市民活動センターB会議室  
(JR飯田橋駅隣接セントラルプラザ10階)  
参加費：会費300円  
参加者：15名(コロナ禍のため人数制限)

13:25 開催挨拶 神山理事長  
「コロナ禍により、残念ですが前期の楽しい各種の企画が取りやめになりました。しかし、後期予定の25周年記念行事は、会員皆様方と一緒に盛大に開催したいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。」

13:30 ホームページ更新の紹介 田辺理事  
一般向けの記事と会員専用の記事、双方とも内容を更新済みと紹介。今後も継続して会員への紹介記事を提供していく予定。スマホ対応も済み。

13:35 レガス子ども英会話支援協力依頼 葎江理事  
新宿区主催の子ども英会話教室は、コロナ禍により短縮して下期に実施予定であり、支援の要請が昨年を引き続きある。ワールドステイクラブは、その支援に参加予定である。会員の参加者を募集中。

13:40 講演 I 「マルタの最新情報」  
講師 マルタ観光局 遠藤慎吾氏  
マルタは、地中海のシチリア島の南にある東京23区の面積の半分ほどの島国です。ユネスコ世界遺産、古代の遺跡が多く歴史的には見どころ満載です。温暖な気候で青く透き通った海と地中海料理は観光地として人気の中心です。

聖ヨハネ騎士団が16世紀に、マルタ島の所有権を得てから、現在の首都ヴァレッタが形作られ、街が出来上がってきました。

実は、紀元前3千年前の神殿跡があり、古くから文化が栄えていたようです。文字記録がないので、それ以上の詳しいことがわからないのが残念です。

ブルラグーン(Blue Grotto)の自然、恵まれた海産物での料理、マルタ産ビールとワイン、観光の魅力を高める数々のもの

が豊かにあります。マルタ島由来のマルチーズ、そして最近では猫も仲間入りしています。

ユーロの通貨が使用でき、英語が通じて、もちろん治安が良い国ですので、観光先や語学留学先としては申し分ないといえます。

14:45 休憩

15:00 講演 II 「家族信託」  
講師 株式会社コンセプト社 代表取締役本間弘一氏  
自分が認知症となってしまった場合など、万が一の時に財産の管理をどうすべきか気になります。財産管理には成年後見制度や遺言の制度がすでにありますが、もう一つの制度が家族信託です。

財産の所有者である「委託者」が遺言や信託契約をして「受託者」に財産管理処分の権限を与えて、最終的に「受益者」が財産からの収益を受け取れるようにするのが、家族信託です。信託対象の財産は「委託者」固有の財産とは分離できるので、遺留分減殺請求の争いが避けられます。

家族信託にすると、預金や不動産について信託の受託者対応することが可能になります。預金は、信託専用口座を作成して、委託者の生活、介護などの費用を引き落とすことができます。もちろん、病院や施設に入居した際の支払もこの口座から可能です。不動産についても、受託者の権限で、売却や賃貸なども可能になります。

家族信託は、本人と意思疎通ができる時期に行います。主に家族間で、信頼関係をもって親の資産を管理することになります。

16:00 出席者からの近況報告  
コロナでの外出自粛期間に自宅での日々の様子、本日のマルタ観光案内に触発されて、渡航制限が解除されたら早速行きたいとの発言、家族信託がとても身近な課題との発言などなど、いつものように出席者からの活発な報告がありました。

早く、コロナの縛りがなくなってほしいものです。

16:30 終了